

授業科目名	選択エステティック	科目コード	1502011		
開講クラス	トータルビューティ科	コース	コース	学 年	2 年
担当教員	津田由美子				
	実務経験教員 (<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無) 実務経験内容 エステティシャン 1985 年～1990 年 エステサロン勤務 1993 年～2005 年 サロン (自営) 2010 年 4 月 日本エステティック協会認定指導講師				
開講時期	前期・後期・ <input checked="" type="checkbox"/> 通年・特別講義・その他		授業コマ数	120 時間	
	<input checked="" type="checkbox"/> 必須 <input type="checkbox"/> 選択 <input type="checkbox"/> 選択必須		単 位 数	4 単位	
使 用 テキスト 1	書 名	新エステティック学 技術 I			
	著 者	一般社団法人 日本エステティック協会			
	出版社	一般社団法人 日本エステティック協会			
使 用 テキスト 2	書 名	美肌検定テキスト			
	著 者				
	出版社	一般社団法人 日本エステティック協会			
参考図書					
授業形態	<input checked="" type="checkbox"/> 講義 <input type="checkbox"/> 演習 <input checked="" type="checkbox"/> 実習 <input type="checkbox"/> 実験 <input type="checkbox"/> その他 ()				
<p><授業の目的・目標></p> <p>お客様の気持ちに寄り添い、ホスピタリティマインドを持ってサービスできるエステティシャンを目指しエステティック技術のすべての理解を深めエステティックの基本的な流れや目的、手法、効果について理解しお客様の肌や目的に合わせてトリートメントができるように習得させる。</p>					
<p><授業の概要・授業方針></p> <p>現場での様々な場面やニーズに対応できるよう、エステティックに必要な知識習得や技術の向上を目指しハンドケアと組み合わせて行う機器トリートメントについて理解し、お客様に満足感を与えられるように指導する。</p>					
<p><成績基準・評価基準></p> <p>優：課目に対する理解および日常の授業態度が著しく優秀な者 (80 点以上) 良：課目に対する理解および日常の授業態度が良好な者 (70 点～80 点) 可：課目に対する理解および日常の授業態度がやや怠る者 (60 点～70 点) 不可：課目に対する理解および日常の授業態度が著しく怠る者 (59 点以下)</p>					
<p><使用問題集・注意事項></p> <p>エステティック試験センター例題集</p>					
<p><授業時間外に必要な学修内容、関連科目、他></p> <p>エステ理論</p>					

授業科目名	選択エステティック	
回	授 業 内 容	備 考
1~30	肌の見分け方・カウンセリングの仕方・シートの記入法 肌別フェイシャルケア	
31~40	肌別溶剤の説明 ディープクレンジングの目的・手法	
41~50	衛生管理（消毒方法・希釈濃度・感染症） 電気機器（イオン導入・パター・エレクトロクレンジング）	
51~60	ボディケアカウンセリングの仕方 ボディケア背面（下肢部～臀部）	
61~70	ボディケアカウンセリングの仕方 ボディケア背面（下肢部～臀部～腰背部）	
71~80	フェイシャルケア（モデルの肌質に合わせた実技）	
81~83	フットケア （フットバス・ケア・マッサージ）	
84~90	ボディケアカウンセリングの仕方 ボディケア前面（下肢部～腹部～胸部デコルテ）	
91~96	ボディ機器（サクション・バイブレーター・低周波）の禁忌事項・注意事項	
97~100	ライト脱毛	
101~106	フェイシャルケア 100 分測定（肌カウンセリング）	
107~112	ボディケア 80 分測定	
113~115	サロンシミュレーション	
116~120	モデルに合わせた技術期末考査	